

### 教育現場で思うこと(十八)

成末 肇士

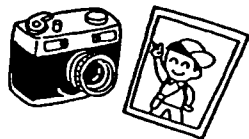
日本の近代化を強力に押し進めるため、明治政府は、当時世界最高の大学であったドイツのベルリン大学に範をとり、「帝国大学」を開設したことを前回述べました。

日本は、強力な中央集権であり、帝国大学は中央政府の統制下に置かれました。それに對しドイツは連邦制をとっていたので、大学は各邦の管轄のもとに置かれました。各邦の大学間では、教授や学生は移動もでき、それぞれの大学には競争関係もあり、日本の帝国大学のように硬直的でもなく、閉鎖的でもなかったのです。

明治政府は帝国大学を唯一の「大学」として保護し、統制してきました。

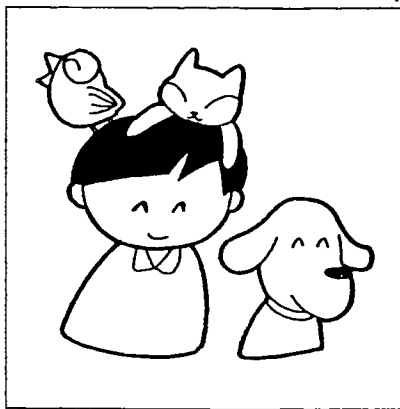
しかし、日本も近代化に伴って資本主義が発達し、社会は高学歴の人材を必要とし、先進的中産階級の子弟の高等教育を求める要求が増えることに對応して、早稲田・慶応などの独自の市立の高等教育機関が作られました。

これらの私立の大部分の教育機関は、アメリカの私立大学を範としました。これらの私立の高等教育機関に大学の名称が許されたのは、大正七年になって



からです。アメリカは、各州が自前の州立大学をもっています。私立大学が豊富な資金をバックにして、規模的には小さくても、個性的で質の高い大学が数多くあります。

現在、世界のトップクラスとされる大学の三分の二はアメリカの大学で、そのほとんどが私立大学だと言われています。このトップクラスの大学の中には日本の大学は、一校も入っていません。



第二次大戦後、占領軍の指示で教育改革が行なわれ、日本の帝国大学、官公立大学、私立大学、高等学校、大学予科、専門学校、師範学校等は、四年制の「新制大学」に統一されました。各地にできた国立大学は、旧帝国大学を目標とし、明治以降続く学部中心の硬直的閉鎖的な体質を続けています。一九六〇年代の高度経済成長期、

日本の大学は二つの役割を担う必要がありました。

第一は、政府の最優先課題の経済成長の実現のための戦略的人材、特に理工系の人材確保の必要でした。政府は、国立大学の理工系学部の充実のため、政府資金を集中的に投資しました。第二は、経済成長の結果として、国民の生活水準の上昇に伴い、大学進学希望者の受け皿の必要でした。この受け皿を一手に担ったのが私立大学でした。現在日本の大学進学率(該当年齢人口の中、大学に進学する人口)は五〇%をこえようとしています。大学数は、一二〇〇校(短期大学を含む)近くなっています。三〇〇万人近くの大学生の八〇%が私立大学生です。

私立大学は、国の干渉から自律することを目的に設立されるもので、資金面で弱い日本の私立大学は、学生納付金にたよるしかありません。親の経済的負担は重いので

政府は多くの大学進学希望者を処理するため私立大学の設置を一方で勧め、「大学設置基準」という文部省令で教育過程の編成や、教育内容にも規制を加えて干渉します。

一九七〇年代の半ばからは、「国庫助成」として私立大学に經常費収入の十%程度を助成し始め、一方で大きく干渉していき、これが私立大学の多様化を妨げているのです。

特別擁護老人ホーム「サンライズ大池」は敷地造成工事を終へ、現在工程は予定どおり本体に着手しています。このまま進みますと今年末までには完工、早ければ年内、遅くとも来春には入所希望者を募る予定です。

#### 施設内容・収容人員は

- ・特別養護老人ホーム 五〇床
  - ・短期老人入所施設 二〇床
  - ・ケアハウス 一九床
  - ・在宅介護支援事業
  - ・老人デイサービス事業
- 従業員も募集されます。現在、業務内容の詳細な検討がなされており、五月頃には概略決まる予定です。決定次第公募されます。

尚、現在三原市で、特養施設への入所希望者が多く現在二、三年待ちです。

### キックベースボールをしませんか

岩野 秀明

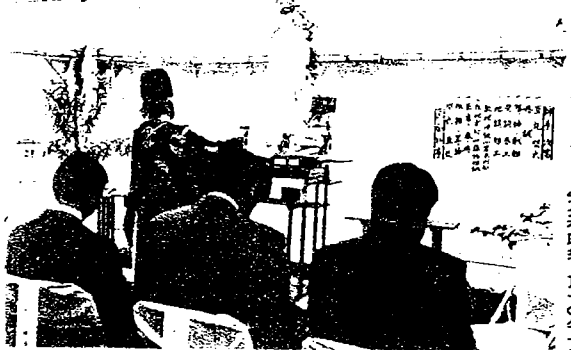
発足以来三年が経ち、徐々に部員も増え、現在一、二名です。一年生から六年生まで、力の均等はとれていませんが、小規模校の特徴で、全員が顔見知りの友達といったところが強みで、仲の良いところは、市内でも抜群の仲よし集団です。

#### 平成一〇年の対戦成績は

- ・中之町地区防犯大会は 不戦勝 優勝
  - ・防犯本戦 対 田野浦戦 〇―四五
  - ・市子連大会 同 田野浦戦 一―三〇
- で敗退

#### 練習日

毎月曜・土曜・日曜の午後に予定しています。(曇りの場合は練習を中止)



安齋聖 二〇年二月八日

### サンライズ大池の現状と予定

国民にわかり辛いことを少々。①国旗・国歌「法制化」、共産党の丸・君が代に新見解、一絶対反対一を転換願望②社会党があれほど敵対していた保守政党と組んで政権の座に ③首班指名国会では野党民主に投票したのに、今回は一転小淵内閣に閣僚を送りこんだ自由党 ④金融安定化に七兆四五〇〇億円の税金投入、その裏では六億円の退職金を懐に、▼それなりの理由で方針転換や、妥協が図られたと思うが、枝葉末端のことならいざ知らず、基本方針の変更であれば責任の所在を明確にすることが大人のすることだと思ふのだが、▼いつまでも過去にしがみついていたのでは進歩も向上もない。日経新聞が毎年発表する「企業の年齢」がある。例えば新日本製鉄六三・三三歳、ソフトバンク二・三・一歳と表現されている。これは財務データから算出した結果であるだけに企業の現在と将来が読める。▼改善には現状破壊は不可欠だが、政治がらみの「変」は生臭い。金融機関はリストラで役員を三〇%減らすと言いつつ、報酬は逆に総額で多くなる銀行もあるとか。これが紳士の企みか。阿々

#### 三月町内各種団体行事予定

- ◆小学校(幼)
  - 誕生会(幼) 三日
  - ◆新入学児一日入学 四日
  - ◆お別れ遠足(幼) 五日
  - ◆集金日・身体測定(幼) 六日
  - ◆参観日・懇談会(小幼) 九日
  - ◆お楽しみ会(幼) 一〇日
  - ◆廃品回収(P) 一四日
  - ◆体重測定 一五・一六日
  - ◆卒園式 一九日
  - ◆卒業式 二四日
  - ◆終了式(幼) 二五日
- ◆如水館
  - ◆卒業式(幼) 一日
  - ◆新入生登校日(中) 七日
  - ◆終業式(中・高) 二〇日
  - ◆修学旅行出発(中) 二二日
  - ◆新入生登校(高) 二三日
- ◆女性会
  - ◆町民会館清掃作業 二五日
  - ◆親睦会 上 二五日
  - 中 六日
  - 下 五日
- ◆上組町内会
  - ◆中国遊歩道草刈り 七日
- ◆吉井 盈様 二月四日 八歳
- ◆田谷 利子様 二月三日 七歳



謹んでお悔み申し上げます

# 深の歴史余話

(十)

高崎 壽郎



堂さん巡り (2)  
堂の歴史と辰巳塚の堂  
寺沖虚空堂

堂の歴史はつまびらかではない。寺院が、それぞれの宗派に属する僧を願主として建てられ、それぞれ宗派に属しているのに対して堂は、宗派とはかわりなく、そのほとんどが無住で、仮に願主があつて建てられたものでも、村人が管理しているものが多い。つまり、村人がかつて仏教を受け入れた一つの姿であつてもよく、また、そこに祭られるものがどんな仏であつてもよかった。

塚の堂は上組辰巳にあり、木造切り妻造りカワラ葺。本尊は

地藏菩薩で、石仏二体(丸彫坐像、船形坐像各一)がある。堂は、一間一歩四方で、昭和十一年(一九三六)九月再建し、辰巳・清国講の管理。昭和五十二年(一九七七)五月瓦葺屋根にする。以前は、年に一回は会食し、地域のコミニケーションの場となつていた。



この道(中世の山陽道)を行き来する旅人の休憩所となつて来たことだろう。

虚空堂は上組寺沖にある。曹

洞宗金剛寺の近くで、寺の古い絵にもでている。本尊は、木原の鉢が峰寺と同じ虚空蔵菩薩で、木造二体(丸彫坐像)と石仏三体(船形坐像)から成る。

木造寄せ棟造りで、屋根は平成三年(一九九一)八月修理でトタン葺。虚空蔵菩薩は、衆生に福德を与え、知恵を授けてくださる仏様で、世の人は、「脳神様」と仰で崇拝する。又、かさ、いぼなどのできものは、虚空堂に治療祈願したという。管理は、高下・西側講が当たり、輪番で世話をしている。元且には灯明をあげ御詣する。堂内に棟札らしきものがあったのでみると、井堰の時間水表であつた。今は、道づくりや水の相談などで、この堂を利用している。

三戸坂(御調坂)を越えて来た来た人がこの堂で一息ついたことだろう。

## 道の町

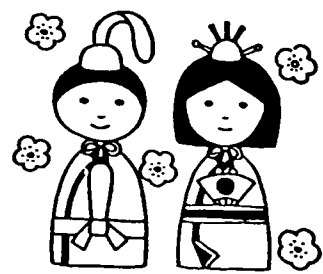
県道五五号尾道三原線の歩道工事が進み、改良の全体像が見えてきました。

この歩道新設工事は、昭和五〇年代、当時のPTAによって声が出され関係先に要望しましたが実現しませんでした。再度声が出たのが平成五年で、この頃になります。如水館高校深町移転、県道太郎谷バイパの完成で交通量が飛躍的に増加し、町民の安全確保が大きな課題となりました。この間に深町住民二人の方が交通事故の犠牲になられました。

平成五年(一九九三)四月二日、深町の三町内会(上中下)が合併し、「深町町内会連合会」(会長・高崎 修、副会長・西本博・小林 徳蔵)が発足しました。以後、対外的には町内会連合会(以下連合会)が深町を代表してきました。発足した連合会で、深町の緊急最大の課題は、「歩道設置」であるとの意見が採択されました。以降の取り組みを毎年順に追ってみました。(至急要の)

平成五年 四月二四日 連合会設立総

- 会、「県道への歩道設置が当面の最重要課題である」との認識で一致する。
- 五月一〇日、三原市建設部、広島県土木建築事務所工務一課に歩道設置の陳情に行く。
- 六月二二日、町内各種団体長、連合会役員による協議会を開き、総会決議の確認と行動計画をまとめる。
- 六月一六日、小学校以西の公図を取り寄せ、地権者名簿を作成する。
- 七月一七日、連合会執行部会を開き、今後の活動のすすめ方について詳細な検討をする。
- 七月二二日、市建設部、県土木一課に深町での取り組みの中間報告に行く。
- 七月二三日、連合会役員会を開き経過報告と行動計画を協議する。
- 七月三〇日、地権者、各種団体長、連合会役員で「歩道設置特別委員会」を設けることを決定。



## 書いてください

教育が国民の大きな関心事となってきました。報道される教育現場の出来事は、戦前教育を受けた者には理解の外です。最近、新聞にも「崩壊」の文字が氾濫し、今にも学校崩壊の感を受けやまず。果たしてそうなんですか。昔の学校認識は、いさかショックなニュースです。(深谷 第三中学校長 高崎 修)

現状容認であれば「意見」はないでしょう。報道される事柄、「学級崩壊」の姿と「自分なら」の対応を綴って下さい。問題解決には、「事実の確認」が一番大切ですが、「誤った事実」であれば、改善計画の的外れ外れです。どんな事実があるかは、教師が一番よくお知りです。勿論保護者も問題認識はおありでしょう。「問題」を考えるスタートは、くどいが、「何が」の事実確認です。学級崩壊の原因は、規律の乱れ、教え方、いじめ等たくさん原因が考えられます。「何が」原因かがわかれば、後はその原因を取り除く方法を編みだし、実行するのみです。(多くの業界者として) 国旗掲揚・君が代を巡って、先日PTA代表が県教育長に実行の申し入れをしたようです。反対教組のコメントも載っていました。ここでも「何故の部分」が欠落していました。「成果」を収めるには、相手を説得し同意を得ることが絶対条件です。高

## 春夏秋冬

梶谷 マサヨ

睦月すぎ 如月過ぎて 弥生なり 卒・入学・就職と 人の流れも足早し

詮(せ)なきと 思えど凡夫の あさましさ 聞き置きしこと あまりに多き 裏の柴 掃きても掃きても 舞い落ちる 煩惱消せど 又我に帰る

平成一〇年度、本格的な工事が始まりました。ここまでは、概略以上の経過をたどっています。町民の皆さんの熱意、特に土地所有者の協力がなければ絶対不可能な歩道設置事業でした。今後、この種公共事業の必要性は増すと思われまふ。広く、高い視野で判断しないと、社会資本整備は不可能となります。住みよき環境整備に向けて今後とも努力したいものです。

関係土地所有者(参考)  
農地・家屋 四二名  
溜め池(天池) 四〇名

平成六年 五月二九日〜七月三日まで、土地提供未承諾者宅を訪問し、協力要請する。七月二二日、県土木維持課による地元への工事説明会を町民会館で開く。(大池・小学校間九五〇m 道路幅二m) 一〇月三日、歩道用地測量を開始。交通安全施設整備事業が開始しました。